

**令和3年度大学・短期大学・高等専門学校における
インターンシップの実施状況に関する調査
Q & A**

Q 1 本調査において「インターンシップ」とは何を指すのか。どこまで調査対象に含めばいいか。

A 1 本調査におけるインターンシップとは、「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うもの（ただし、特定の資格取得に関するもの（教育実習、看護実習、臨床実習等）を除く）」と定義いたします。

一般社団法人日本経済団体連合会と大学関係団体等の代表者により構成される「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」（以下、「産学協議会」という。）において、本年4月に「学生のキャリア形成支援に係る産学協働の取組み」が4つの類型に整理（※）されておりますが、本類型をもとにしたインターンシップの積極的な実施は令和5（2023）年度からとなることから、過去の実績である令和3年度の実施状況調査については、従来の整理を基準に照会させていただきます。

これまでと同様に、実態が就業体験を伴わないものや企業説明会に終始しているものは調査から除外していただくとともに、今回は、調査対象の負担軽減の観点から、特定の資格取得に関するもの（教育実習、看護実習、臨床実習等）は調査対象外といたします。

また、学生の受入れにあたり、学校が窓口となって組織（キャリアセンター・就職支援担当課等）としてインターンシップを紹介、あっせんするなど、大学等を通じて対応しているもの（学生の参加状況を大学等が把握、関与しているもの）を対象とし、大学等の掲示板や企業のウェブサイト等から、学生が各自で企業に連絡を取って申し込むようなものは対象としません。

（※）採用と大学教育の未来に関する産学協議会（2022）、「産学協働による自律的なキャリア形成の推進」、採用と大学教育の未来に関する産学協議会ウェブサイト
https://www.sangakukyogikai.org/files/ugd/4b2861_5a793f7f7ec243598da50a98d45771ab.pdf，（参照2022-5-31）

Q 2 「D 学部名／研究科名」、「E 学科名／専攻名」欄について。特定の学部学科ではなく全学共通科目としてインターンシップを実施している場合はどのように記入すればよいか。

A 2 特定の学部学科名を記入するのではなく、「全学共通科目」等と記入してください。

Q 3 「G 単位数」について。一つの科目でも、実習内容や実習期間により、取得する単位数が異なる場合があるが、その場合はどのように記入すればよいか。

A 3 一つの授業科目内で単位数が異なる場合は、単位数ごとに行を分けて記入してください。

Q 4 「H 必修選択」欄について。カリキュラム改正により新カリキュラムと旧カリキュラムが並行し、学年により必修・選択の取扱いが異なる場合は、必修選択の区分についてはどちらで考えるべきか。

A 4 新カリキュラムで記入してください。

Q 5 「I 国内・海外」欄について。一つの授業科目で国内と海外の両方でインターンシップを実施した場合はどのように記載すればよいか。

A 5 該当する科目の欄を二つ作成し、「I 国内・海外」欄で分類し、国内と海外の参加者数をそれぞれ記入してください。

Q 6 「J 学年等別参加学生数（人）」欄について。インターンシップ科目を日本人学生と外国人留学生の両方が履修した場合は、どのように記載すればよいか。

A 6 日本人学生は学年等毎に参加人数を記入し、外国人留学生は「留学生（学年不問）」欄に総数を記入してください。

Q 7 本学では、学生が企業のHP等から各自で申し込んだうえで参加したインターンシップについて、必要な要件を満たしていれば事後的に実習内容を評価し、単位認定を行っている。この場合は本調査の対象となるか。

A 7 実習内容を評価するという形で大学としてインターンシップに関与しているので調査対象となります。

Q 8 A学科が実施しているインターンシップにB学科の学生が参加している場合、参加学生数はどのように記載すればよいか。

A 8 授業科目単位で参加者数を計上するため、B学科から参加している学生も含めた人数を記入してください。

Q 9 3年次、4年次と連続してインターンシップに参加することで4年次に単位を付与している科目があるが、学生数についてどのように記入すればよいか。

A 9 4年次に要件を満たし単位が付与された学生について記入してください。

Q 10 令和4年3月（令和3年度）にインターンシップを実施したが、実際に単位付与するのは翌年度（令和4年度）となる場合、今回の調査の対象となるか。

A 10 対象となりません。令和3年度内に単位付与を行った学生数でカウントしてください。

Q 11 同一の学生が複数の科目においてインターンシップに参加している場合、両科目ともに計上することでよいか。

A 11 両科目に計上してください。

Q 1 2 「L 実習期間」について。令和3年8月16日（月）から8月27日（金）までの2週間（土日を1回はさんだ平日10日間）参加した場合については、「1週間～2週間未満」、「2週間～3週間未満」のどちらで回答すればよいか。

A 1 2 実習に参加した実日数の属する期間を回答してください。この例の場合、実習に参加した実日数は平日10日間なので、「1週間～2週間未満」の欄に参加学生数を入力してください。

Q 1 3 「O 報酬」欄について。受入先から学生に支払いがあったかは学生に確認しないと分からない。昨年度インターンシップに参加した学生全員に調査をしなければならないのか。

A 1 3 本調査の時点で大学が把握している範囲で回答してください（本調査に回答するために、新たに学生への聞き取り等の調査をしていただく必要はありません）。

Q 1 4 大学等を合併し、現在学年進行中もしくは昨年度をもって合併前の大学等がなくなった場合はどう回答すればよいか。

A 1 4 合併後の大学等において、①合併後の大学等の実績、②合併前の大学等の実績をそれぞれ回答してください。

Q 1 5 大学を新たに設置し、その際に既存の短期大学を募集停止にして、現在学年進行中の場合はどうすればよいか。

A 1 5 大学、短期大学それぞれの学生の在籍している学年のみを回答してください。

Q 1 6 法人（学校法人や公立大学法人）として複数の大学・短大を設置しているので、法人の事務局がいったん回答をとりまとめ、まとめて回答してもよいか。

A 1 6 結構です。ただし、学校ごとにファイルを分けて回答を作成のうえ提出してください。